

「バッハに感動してみようと思う」



カンタータプロジェクト 2025

CANTATA PROJECT 2025

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ
Johann Sebastian Bach

管弦楽組曲第3番ニ長調BWV1068
Overture Nr.3 in D-dur, BWV1068

カンタータ第82番 (バス独唱カンタータ)
“私は満ち足りている”
Kantate “Ich habe genug”
BWV82

カンタータ第137番
“栄光の王たる力強き主を讃えよ”
Kantate
“Lobe den Herren, den mächtigen König der Ehren”
BWV137



合唱: コーロ・ピエーノ

1981年の結成以来、西洋音楽の原点といわれる中世・ルネサンス音楽に取り組み、ア・カペラ(無伴奏)合唱の純粋な響きや小編成の声楽アンサンブルの軽妙さ、古楽器との協演などを通して、比較的演奏機会の少ない当時の音楽の魅力、楽しさを伝えようと活動を行ってきた混声合唱団。新・福岡古楽音楽祭や合唱祭への出演、年に1回の自主公演などを活動の柱としている。



©Yuji.N

ソプラノ
中川 詩歩



©Martin Chiang

テノール
田尻 健



バス
小藤 洋平



©MATSUTAKE

指揮
小沼 和夫

2025年11月24日(月・祝)

午後6時開場/午後6時30分開演

福岡市民ホール大ホール

前売3,500円 / 当日4,000円

未就学児等、会場の静寂を保てない可能性のあるお客様の同伴はご遠慮ください



ローソンチケット: Lコード=82720

チケットぴあ: Pコード=298358

主催

カンタータプロジェクト

お問い合わせ:

080-4317-1886 (コヤマ)

後援

福岡市

(公財)福岡市文化芸術振興財団

福岡EU協会

西日本日独協会

福岡県合唱連盟



室内オーケストラ: シンフォニエッタ福岡

福岡を拠点にしているフリーランスの演奏家達による室内オーケストラ。コンサートマスターの太田圭亮を中心にイタリアの演奏家達との交流を盛んに行い、《心踊る音作り》をモットーに活動を展開している。2014、2015年にはイタリア北部に於ける演奏旅行を行い、2017年にはナポリ郊外に於けるサマーフェスティバルに参加。2019年10月、2023年9月にはイタリア南部マテラに於けるフェスティバルに招待されるなど、国際的な活動も展開している。指揮者小沼和夫とは、パーセル《デイドとエネアス》組曲、ヘンデル《王宮の花火の音楽》、バッハ: カンタータ第21番のほか、古典派の交響曲などで共演している。

オルガン: 福田のぞみ

チェンバロ: 山本香代子